

# 3つのポイント

授乳対象幼児の介護者のため

1



母乳は  
バイオハザードではありません。

人間のミルクは食べ物です。疾病管理予防センター（CDC）および労働安全衛生管理局（OSHA）は、人乳を生物学的な危険物として分類していない。

仕事場や託児施設の場所では、母乳は共有の会社の冷蔵庫に保管することができます。

出典：womenshealth.gov

詳細

www.mibreastfeeding.org



2



母乳は安定しているため、  
簡単に保存できます

BR乳ミルク保管ガイドライン		
ストレージの場所	温度	マックス推奨される保存期間
室温。	16–29°C (60–85°F)	最適4時間
		6–8時間以内に受け入れられる 非常にきれいな状態
冷蔵庫	4°C (39.2°F)	最適4日間
		5–8日以内 非常にきれいな状態
冷蔵庫	0°F (–18°C)	6カ月最適
		12ヶ月可能

出典：ABMプロトコル

3



歩行したボトルの授乳は母乳育児を模  
倣し、健康的な発達をサポートする

赤ちゃんは哺乳瓶でなければなりません：

- ・彼らが空腹になったら、スケジュール通りでない場合
- ・持ったまま起き上がっている
- ・そとと、幼児に乳頭を口に引き寄せる
- ・ボトルを水平にして
- ・頻繁な休止を伴う母乳リズムと一致する
- ・フィードの途中から一方の側に切り替える
- ・赤ちゃんに流れをコントロールさせ、通常は約10～20分かかる

出典：Kellymom.com